

## 新・北海道原子力防災センター施設公開会

日時：平成 27 年 8 月 6 日（木）9:30～

場所：北海道原子力防災センター

### 1 開 会

北海道総務部危機対策局原子力安全対策担当局長 勝木 雅嗣

### 2 挨拶

北海道総務部危機管理監 佐藤 嘉大  
共和町長 山本 栄二

### 3 祝 辞

内閣府政策統括官（原子力防災担当） 平井 興宣

### 4 施設概要説明

建屋：北海道総務部危機対策局原子力安全対策課環境安全担当課長 野崎 直人  
設備：原子力規制庁泊原子力規制事務所原子力防災専門官 前田 富成

### 5 施設見学

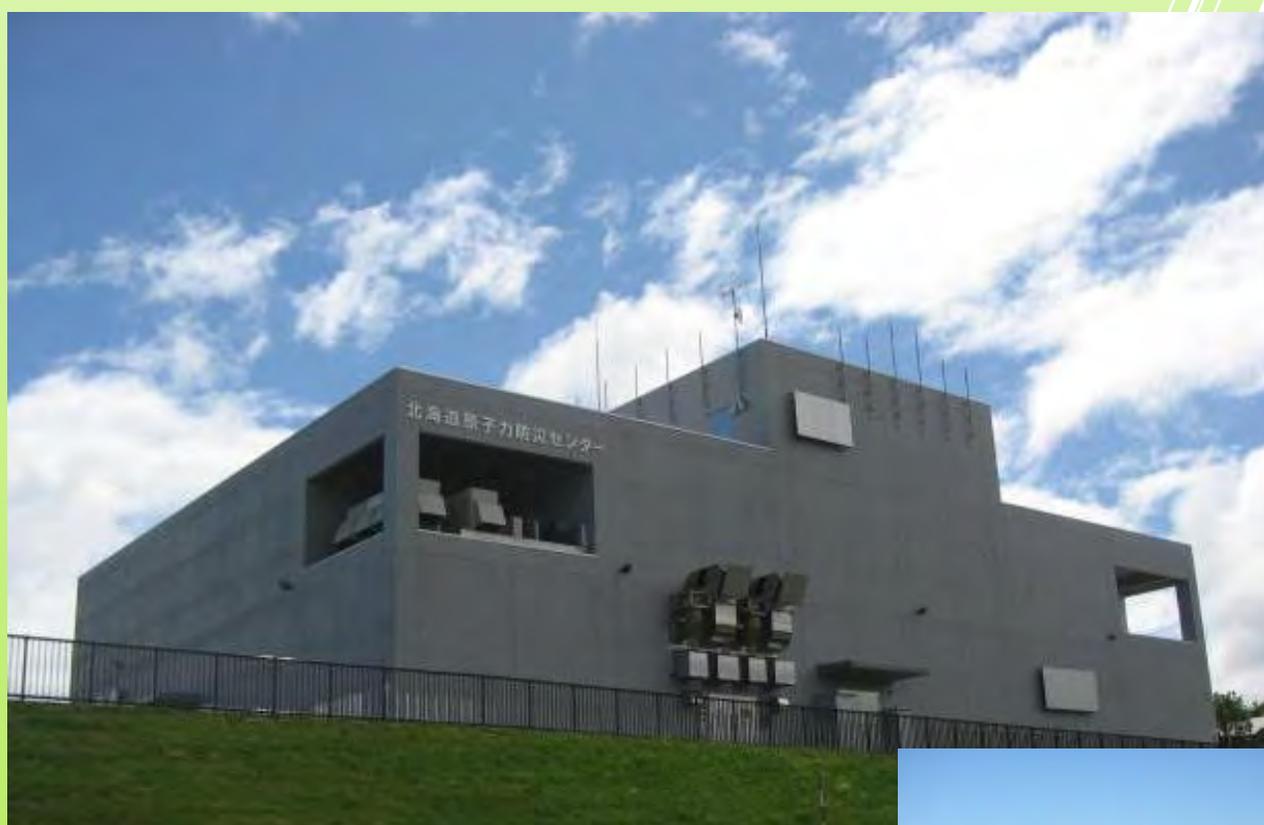
案内：原子力規制庁泊原子力規制事務所長 稲垣 隆二  
原子力規制庁泊原子力規制事務所原子力防災専門官 前田 富成  
北海道総務部原子力環境センター所長 小野寺 卓司

### 6 TV会議システムデモンストレーション（国、道、泊村、共和町）

### 7 閉 会

北海道総務部危機対策局原子力安全対策担当局長 勝木 雅嗣

# 北海道原子力防災センター



北海道電力(株)泊発電所で原子力災害が発生したときには、北海道原子力防災センターを緊急時応急対策の拠点施設として、国、北海道、関係町村(UPZ内13町村)及び防災関係機関等が一堂に会し、一体となってその対策にあたります。

# 北海道原子力防災センター(緊急事態応急対策等拠点施設)の役割・機能

## 目的

原子力災害発生時には、原子力事業者による応急対策、事故施設の状況把握と予測、住民避難などの防護対策の実施など、様々な緊急事態応急対策が必要であり、これらの対策に関係する国の行政機関、地方公共団体、原子力事業者等の関係機関、専門家等様々な関係者が一体となって対応する必要があります。そのためには、これらの関係者が一堂に会して、情報を共有し、指揮の調整を図ることが必要であり、こうした原子力災害時における拠点となる施設が「緊急事態応急対策等拠点施設(オフサイトセンター)」です。

このための施設として北海道が設置しているのが、「北海道原子力防災センター」です。

## 経緯

「北海道原子力防災センター」は、平成13年に泊発電所から約2kmの共和町宮丘に建設(北海道原子力環境センターに併設)されましたが、平成23年3月に発生した福島第一原子力発電所での事故を踏まえた関係法令の改正により、5～30km圏内への移転が義務付けられたことから、泊発電所から約10kmの共和町南幌似に新たな施設の建設を進めてきました。

この新たな施設は、平成27年3月に竣工し、同年8月3日に内閣総理大臣から原子力災害対策特別措置法第12条1項の規定に基づく緊急事態応急対策等拠点施設として指定されました。

また、この施設が被災するなど使用不能な状態に至った場合は、寿都町総合文化センター又は喜茂別町農村環境改善センターを代替施設として活用することとしています。



## 基本機能

国、北海道が現地対策本部を設置するとともに、関係町村（UPZ内13町村※）、北海道電力株、その他防災関係機関により、原子力災害合同対策協議会を組織し、次のような機能を果たします。

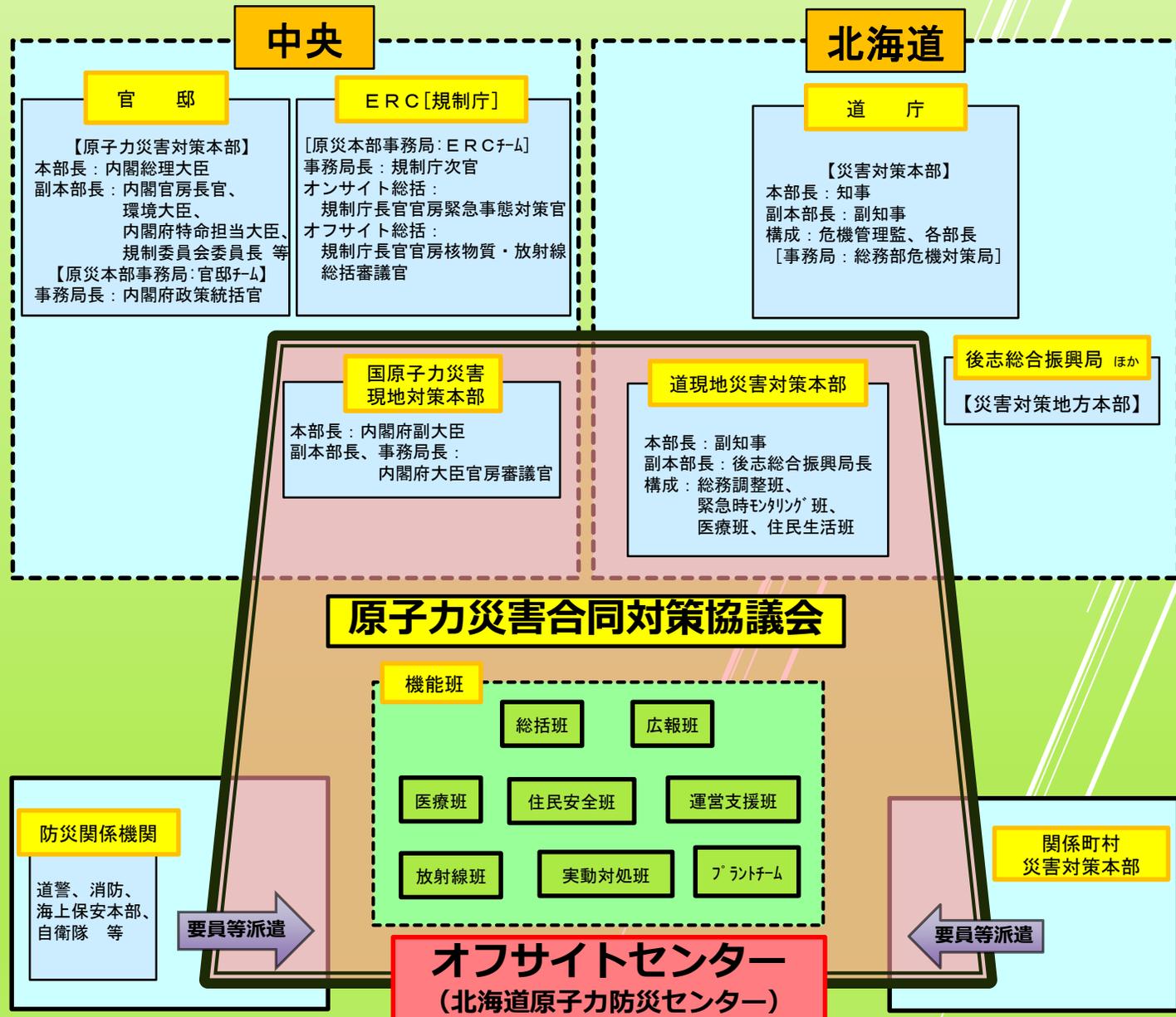
- ・ 国、北海道、関係町村、北海道電力株等の緊急事態応急対策の実施に係る情報の共有
- ・ 各機能班の緊急事態対応方針の確認・実施状況の報告
- ・ 発電所の状況などの住民広報、プレス発表内容の確認・実施状況の報告

※関係町村（UPZ内13町村）

泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村

## 体制

北海道原子力防災センターには、国の原子力防災専門官や原子力保安検査官が常駐するとともに、原子力災害時には、国、北海道、関係町村、北海道電力株、その他防災関係機関により組織する「原子力災害合同対策協議会」のもとに各機能班が設置され、各機関の情報を共有しながら連携して迅速かつ的確な応急対策が行われます。



※原子力災害時には、オフサイトセンター内に緊急時モニタリングセンター（EMC）が設置されます。

# 北海道原子力防災センター内配置図

## 1 階

原子力防災専門官の事務室、除染設備などを配置しています。

### 被ばく管理室

北海道原子力防災センター内の放射性物質による汚染防止のため、専用の出入口を設け、被ばく管理室で汚染検査を行い、必要に応じて除染を行います。  
また、除染設備として、貯留槽付きのシャワールームを整備しています。

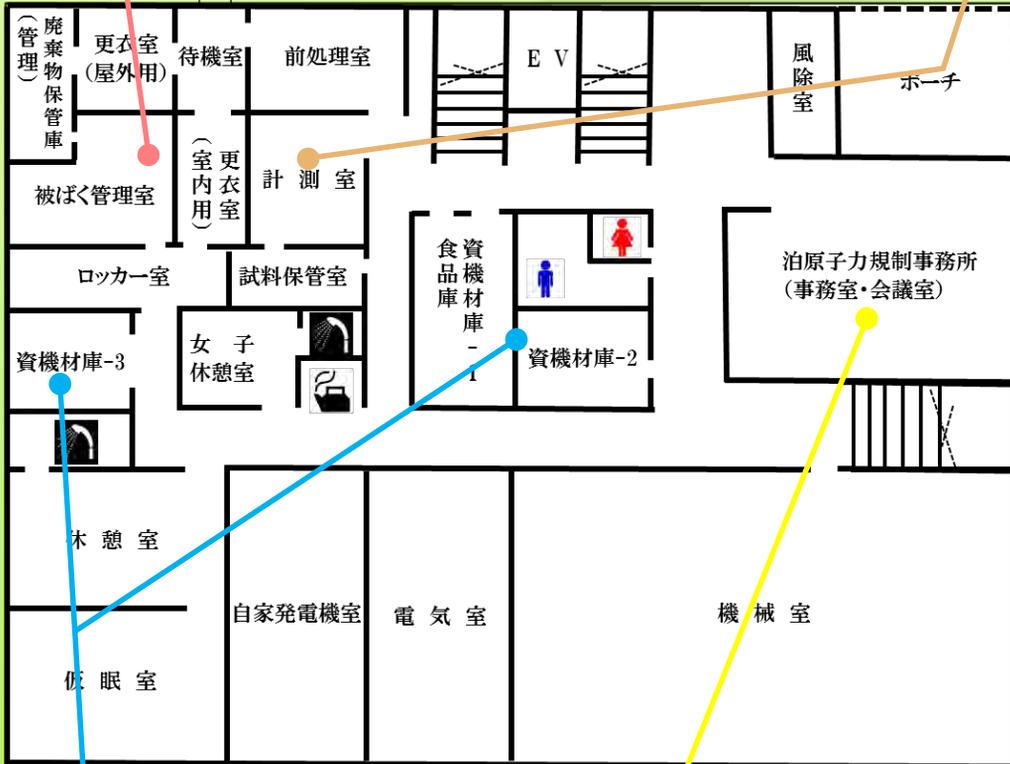


### 計測室

大気中のちりや飲料水などに含まれる放射性物質の濃度を測定します。



## 後日差替



室名	面積(m <sup>2</sup> )
泊原子力規制事務所	122.68
休憩室	54.22
仮眠室	57.81
女子休憩室	19.25
資機材庫-1	34.15
資機材庫-2	22.12
資機材庫-3	20.76
被ばく管理室	30.08
ロッカー室	23.13
計測室	27.05
更衣室(室内用)	16.69
更衣室(屋外用)	18.26
廃棄物保管庫	18.13
前処理室	28.69
待機室	12.75
試料保管室	15.00
機械室	262.63
電気室	72.00
自家発電機室	72.00
風除室	18.54
その他	308.31
合計	1,254.25

### 資機材庫

緊急事態応急対策に必要となるサーベイメータ、防護服などの各種資機材を保管する部屋です。



### 原子力規制委員会 原子力規制庁 泊原子力規制事務所

北海道電力(株)泊発電所の保安規定の遵守状況検査を行うほか、日常の防災対策の指導や原子力災害時の対策に万全を期すため、「原子力保安検査官」と「原子力防災専門官」が常駐しています。



## 後日差替